

専 門 科 目

【問 1】 下記の論文群（別冊：A～E）から1つを選び、看護学、理学療法学、作業療法学、放射線技術科学のいずれかの専門領域における実践の観点にたち、選択した論文の論旨について各自の考え（研究方法、データ分析法、結果の解釈、考察、専門分野との関連性、等）を述べよ。文字数は1000字以内とする。

【問 2】 問 1 の解答を基に、研究方法や結果の解釈に対する各自の新しい提案を述べよ。文字数は500字以内とする。

-論文群-

- A：大塚敏子、荒木田美香子、三上洋、「高校生の将来喫煙のリスクからみた特徴の分析 喫煙防止教育の検討に向けて」日本公衛誌 57（5） 2010 p366-380
- B：高橋隆宜、山田富美雄、宮野道雄、「高齢者と若年者の歩行動作時の左右動揺－歩行の動作解析を用いた検討－」日本生理人類学会誌 15（1） 2010 p9-16
- C：宮原洋八、佐藤由紀恵、佐竹雅子、「地域高齢者の転倒における関連要因について」理学療法科学 20（4） 2005 p259-262
- D：土屋景子、井上桂子、「認知症高齢者が作業に従事することの効果－作業開始前，作業実施中，作業終了後の主観的QOLの比較－」作業療法 26（5） 2007 p467-475
- E：金澤裕樹、宮地利明、井上雄介、佐藤修、「高速スピネコー法を用いた造影ダイナミック T1 値計測 MRI の最適条件の検討」日本放射線技術学会雑誌 63（10） 2007 p1127-1132